1060

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和7年度)

(宛先)岡崎市長

令和8年4月7日

団体名　プロギング三河

代表者　加藤　真奈美　　構成員10人(※令和8年4月1日時点の構成員数)

団体の目的:団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

本団体はプロギングの普及、振興を通して参加者同士の交流を深め、コミュニケーションを促進することで、市民の健康増進及び岡崎市の環境保全に寄与することを目的とする。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1　団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

活動日 又は期間	場所	公益を受けたものは？	受益者 (会員以外) 人数※1	活動内容
毎月第 4 日曜日	岡崎城公園	QURUWA エリア、康生地域周辺住民、参加者	10 名/回	QURUWA エリア、康生地域を定期的に 2～3km をウォーキングしながらゴミ拾い。
9 月 15 日	龍北総合運動場	龍北総合運動場～大門水郷公園の住民、参加者	20 名	6km の距離をジョギングしながらゴミ拾い。 約6 kg のゴミを収集。
3 月28日	龍北総合運動場	龍北総合運動場～大門水郷公園の住民、参加者	14 名	１０km の距離をジョギングしながらゴミ拾い。 約７kg のゴミを収集。
毎月不定期土曜日	岡崎東公園周辺	岡崎東公園～籠田公園の住民、参加者	5名	伝馬通りを4～5km をジョギングしながらゴミ拾い。

※1　公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2　前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

ジョギングや歩くことで参加者の体の健康に、プロギング中にコミュニケーションを取ることで参加者の心の健康となり、ゴミを拾うことで 岡崎市の環境美化につながった。 また、世代や地域が異なる人たちが参加しており、世代や地域を超えた新たなコミュニティの場所を作ることができた。康生商店街に立ち寄り岡崎の歴史を伺うことで地域住民との交流を図ることができた。

■3　今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← 5　4　③　2　1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

定期開催をし、参加をすることで運動機会の提供と岡崎市の環境美化に貢献したと考えるため。